

平成28年11月30日

四国地方整備局

土佐国道事務所

高知県の平野部でも冬期は積雪と路面凍結にご注意！

～お出かけ前の情報収集と冬用タイヤの装着・チェーンの携行で安全運転～

高知県内の道路でも、山間部はもちろん、平野部においてもこれからの時期、積雪や路面凍結が予想されます。冬用タイヤへの交換やチェーンの携行と早期装着など冬道（雪道）走行に備えた準備を万全にして頂くとともに、お出かけ前には道路に関する情報収集をお願いします。【別紙－1】

また、国土交通省土佐国道事務所では、冬期における安全な交通を確保するため、除雪などの作業を行う場合がありますので、ご理解とご協力をお願い致します。【別紙－2】

◆集中除雪区間の指定

四国地方整備局では、立ち往生車両が発生する可能性がある峠部などの勾配が急な区間等について、10区間をあらかじめ「集中除雪区間」に指定しており、大雪時には通行止めにし、集中的に除雪を行うことで、立ち往生車両の発生を未然に防止します。

※大雪により立ち往生した場合・立ち往生車両を見つけた場合は、道路緊急ダイヤル#9910（24時間受付・無料）までお知らせ下さい。

本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】に該当します。

お問い合わせ先（○主な問い合わせ先）

国土交通省 四国地方整備局 土佐国道事務所 電話 088-884-0359(代表)

副所長(管理) 田島 基彦 (内線)205

○管理第一課長 西本 雅彦 (内線)431

冬の道路の通行は



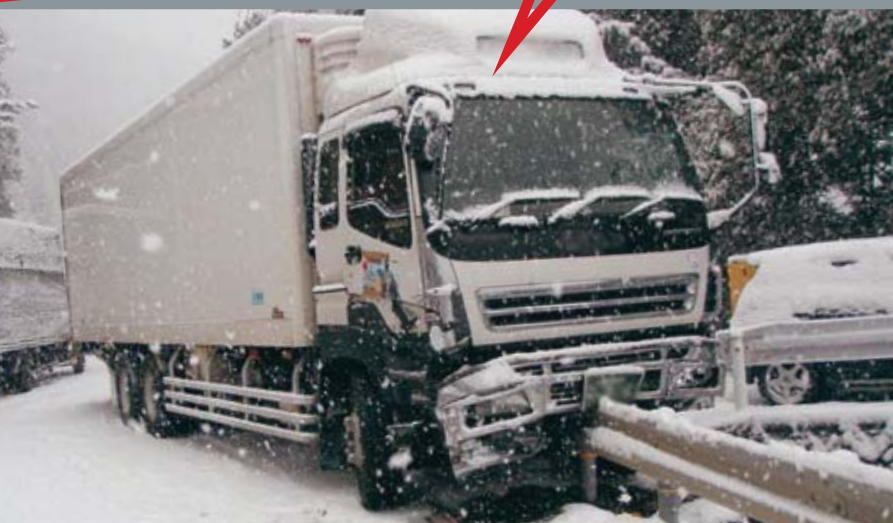
事前の情報収集



**冬用タイヤまたは
チェーンの装着**

を行ってください。

出発前の準備不足が
重大な事故・渋滞に
つながるおそれがあります！



都道府県道路交通法施行細則または道路交通規則にて積雪または凍結した路面での冬用タイヤの装着等いわゆる防滑処置の義務が規定されています。(沖縄県を除く)
違反行為は、反則金の適用となります。(大型:7千円、普通:6千円)

※立ち往生などにより車両から離れる場合は連絡先の掲示をお願いします。

国土交通省四国地方整備局

四国内の積雪・凍結注意区間、集中除雪区間

集中除雪区間では、大雪時には通行止めにして除雪を優先的に行います。



集中除雪区間一覧

番号	路線番号	箇所名	延長(km)	県名
①	11号	桜三里	10.3	愛媛県
②	32号	猪ノ鼻峠	13.4	香川県・徳島県
③	32号	池田・山城・大豊地区	40.7	徳島県・高知県
④	33号	三坂峠	13.1	愛媛県
⑤	56号	四万十IC～平田IC	14.5	高知県
⑥	56号	知永峠	2.2	愛媛県
⑦	56号	法華津峠	5.6	愛媛県
⑧	56号	鳥坂峠	7.0	愛媛県
⑨	松山道	西予宇和IC～宇和島北IC	16.0	愛媛県
⑩	192号	川滝～池田地区	16.9	愛媛県・徳島県

- 積雪・凍結注意区間
- 集中除雪区間
- ☆ 画像配信カメラ設置場所

※四国地方整備局が管理している道路を対象。
※「積雪・凍結注意区間」は、過去の状況から特に注意が必要な区間を示したものの。

冬期の道路は、積雪や路面凍結が起こる箇所があります。
特に山地部や橋梁部の積雪・路面凍結には注意が必要です。

- 山地部** 平地部に比べ、山地部は2～5℃気温が下がるため、積雪・路面凍結に注意してください。
- 橋梁部** 橋の上は他の箇所より早く凍結し始めます。特にカーブ上にある橋ではスリップに注意してください。
- 日陰部** 山の北側など、日当たりが悪い路面は凍結している部分があるため、十分な注意が必要です。

▼ 道路情報はここから

道路情報の入手で、安全な通行を心掛けましょう。

携帯電話
及びスマホ



『四国地区道路情報』をご利用ください。

最新の道路情報を24時間提供しています！
いつでも、どこでもフリーアクセス！

※通信料は個人負担となります。



四国道路情報

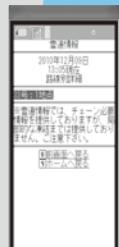
検索



カメラ画像



雪道情報



パソコン



『道路情報提供システム』をご利用ください。

四国地方整備局では、道路に関する規制情報や気象情報、路面情報といった
ドライバーのための情報を提供しています。

<http://www.skr.mlit.go.jp/road/info/index.html>

四国道路情報

検索



道路に異状を
見つけたら

通話料無料 24時間受付

道路緊急ダイヤル

キヨウ キヨウ トウバン
☎ #9910

※大雪により立ち往生した場合や、立ち往生した車両を見つけた場合もご連絡ください。

◆雪氷対応状況

温暖な四国でも山間部は、一変して雪国の光景。深夜、早朝を問わず24時間体制で国道の安全を守っています。

